

企業の挑戦

令和5年12月16日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

企業努力は、未来という現実への到達を有する。今日経済はその変化を最高潮に与え、その新しい世界と未来の創造は自由経済システムにおける新しい現実の創造を与えるものである。

これらは過去からの企業努力は、企業の完成という現実を予測させるものである。

これらは生産の自動化やシステム化、新しい技術と開発環境、統一された IT 管理と総括、それら企業システムの創造する高い利益性は、時代という基準とともに、企業が自由な自己活動を許容される現実なのである。

これらは日本的現実が、GAFAM などと対等な自己現実の完成を実現できることを意味するものである。

これらはグローバル経済の統一性は、自己における正しい基盤とともその可能性への参加を実現できるのである。

これらは創造性という新しい現実への正しい企業基盤であり、これらは新しい世界の創造を可能とするものである。

企業におけるソフトの構築基盤は、金銭評価を今日明らかに安価に有るのである。これらは創造性と独創性を可能とする正しい基盤なのである。

これらは今日新しい企業への脱皮という企業の最大の挑戦なのである。

時代はそのスピードにおける変化を与え、企業は唯一それら現実への参加を求められるものである。

これらは企業の経営者が、未来という現実を可能とすることができることを意味するものである。